

2012年 1月 16日

調査報告書

- 1 とき：2012年1月16日
- 2 行先：守山区の天子田小学校フェアブル号教室
- 3 参加者：山口清明、政務調査補助員（浜田）
- 4 主な内容
 - ・ 天子田小学校で行われたフェアブル号教室の視察調査をした。校長先生の話
 - ・ 天子田小学校のフェアブル号教室は年 2 回、低学年の生活科の授業で定着して取り入れている。
 - ・ 近くに河川敷はあるが、「行かないように」と指導しているし、子どもたちは自然と触れ合う機会があまりないのでフェアブル号を活用させてもらっている。
 - ・ 昆虫たちを見て、さわって、子どもたちもよろこんでいる。

 - ・ 授業について
 - ・ 30分…教室に並べた昆虫や標本などを子どもたちが自由に見て触りふれあう。
 - ・ ほとんどの子どもが、イモムシなどの昆虫を手にして職員に生態やからだのつくりなどを聞いて、笑顔で学習していた。
 - ・ 最初恐がっていた子どもも職員が手にしている昆虫を恐る恐るさわ
 - ・ 恐くないことがわかると楽しそうにさわっていた。
 - ・ 30分…フェアブル号の職員が昆虫の話をする。
 - ・ 手作りの絵を使い楽しく教えていた。30種類以上のパターンの中から季節や地域や要望などで選んだ内容で授業を行っている。
 - ・ 教材の昆虫は職員が採集する。日々採集するが月に2回採集日がある